

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
トラクター (水稲・ 野菜)	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	16	1							中古販売 台 廃棄 台	
			12	1								
				1								
				1								
		現在組織 で所有・ 利用して いる機械										
		本事業で導入 する機械		24	1	1	1	6.4		6.4		
	合 計					1	1	6.4	0	0.0	6.4	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
田植機 (水稲)	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	4	1							中古販売 台 廃棄 台	
		現在組織 で所有・ 利用して いる機械										
		本事業で導入 する機械		4	1	1	1	6.4		6.4		
	合 計					0	1	6.4	0	0.0	6.4	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン (水稻)	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	2(グレ)	1	1			1	2.5	2.5	中古販売 台 廃棄 台
	本事業で導入 する機械	2(グレ)	1	1	1	3.9			3.9		
合 計					2	1	3.9	1	2.5	6.4	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのは場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (石)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
乾燥機 (水稻)	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	15	2				2	3.3	3.3	中古販売 台 廃棄 台
	本事業で導入 する機械	15	1	1	1	3.1			3.1		
合 計					1	1	3.1	2	3.3	6.4	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのは場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)